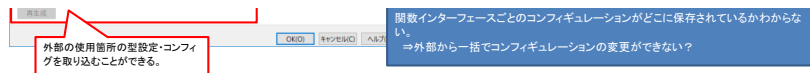
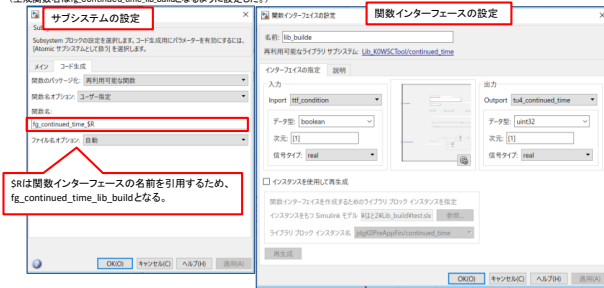


関数インターフェースごとにコンフィギュレーションを設定する必要がある。かつ、

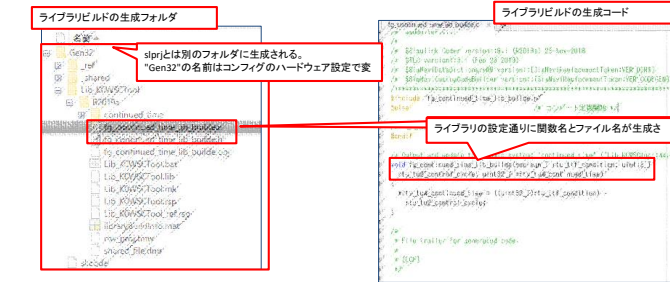


●ライブラリビルドを解説

ライブラリのサブシステムに下記の設定を行い、ライブラリビルドを行った。
(生成関数名はfg_continued_time_lib_buildとなるように設定した。)



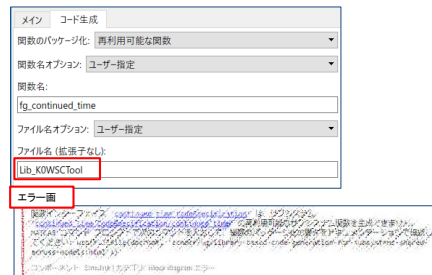
ライブラリのコードを生成するとsriとは別のフォルダに生成される。



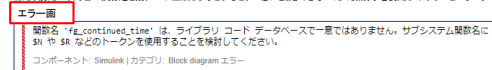
・現時点でわかっている制約事項

ビルド時に発生したエラーを以下に挙げる。

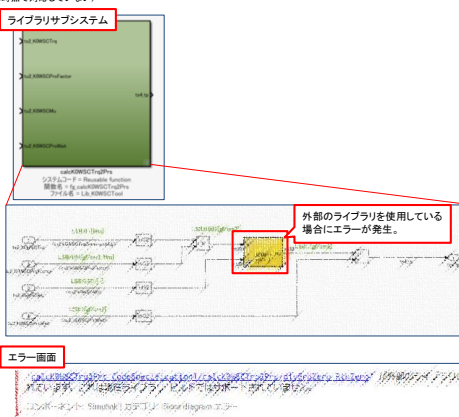
- ・生成ファイル名をユーザー設定で指定できないファイルが関数インターフェースごとに作成される)
生成ファイル名をユーザー設定で直接指定しようとすると、要件に促っていないというエラーが発生する。



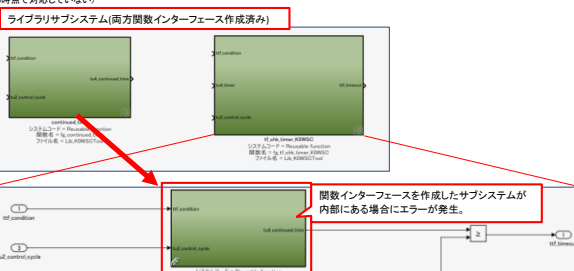
- ・同名の関数名を設定できない関数名を上図のように固定して、複数の関数インターフェースをビルドすると発生)
当り前だが、同名の関数名を複数コード生成しようとする、一意に設定できない識別子を使用してほしいというエラーが発生する。



- ・外部ライブラリのリンクがあるエラーになる。(dkOrdZero_RtnZeroなど)
(R2019b時点で対応していない)



- ・関数インターフェースを作成したサブシステムを含んでいるエラーになる。
(R2019b時点で対応していない)

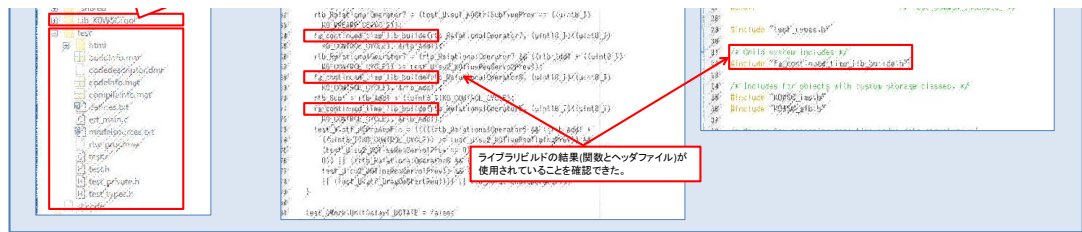


コード生成フォルダ

ライブラリビルドの生成フォルダと

生成ソースファイル

生成ヘッダファイル



●K0weoのモデルでライブラリビルドを使用する。
K0weoのモデルでライブラリビルドの結果を使用できるか確認したところ、ライブラリビルドの生成コードが使用されず、新規に自動生成された。
 その時に発生したwarningの以下。(問題の箇所を切り出して確認していたためモデル名が異なる。)
 また、この確認は上記ライブラリビルドの結果使用①のsharedlibに格納する方法で行った。

warning内

サブシステム 'test_K095C/lib_K095C/ctrlTrans/Dump/ctrl_checker_K095C/continued_time' は 'ModelSpecific' コード生成フォルダ一横道を使用しているため、ライブラリ コードを再使用できません。サブシステムでライブラリ コードを再利用できるようにするには、'TargetEnvironmentSubFolder' コード生成フォルダ一横道を選択してください。

コンポーネント: Simulink | カテゴリ: Block 警告

ライブラリビルドの生成フォルダ

あらかじめライブラリビルドの内容を配置していても(赤枠)別のライブラリ関数が生成される。(下赤枠)

Simulink 設定

一般設定

生成ファイル用のフォルダ

シミュレーションキャッシュフォルダ:

コード生成フォルダ:

コード生成フォルダの構造:

背景色:

印刷:

☐ コールバックの追跡を表示

MATLABヘルプ(右記)より上のwarningはこの項目を「ターゲット環境のサブフォルダ」に変更するという

MATLABのヘルプ

コード生成フォルダの構造

生成コードフォルダの構造を指定します。

設定

設定の指定: モデル横道

モデル横道

モデル横道のフォルダ一内のサブフォルダに生成コードを配置します。

ターゲット環境のサブフォルダ

さまざまなターゲット環境のモデルを構築した場合は、各モデルの生成コードを特定のサブフォルダに配置します。サブフォルダの名前はターゲット環境に対応します。

コマンド ライン情報

パラメータ: CodeGenSubFolder

値: 'TargetEnvironmentSubFolder'

既定の値: 'ModelSpecific'

備考

ビルド プロセスのフォルダの管理 (Simulink Coder)

上記の設定を「ターゲット環境のサブフォルダ」に変更して再度ビルドしてみたら、コード生成位置は変わったが、以下のwarningが発生し、状況は変わってなかった。。

モデル サブシステム 'test_K095C/lib_K095C/ctrlTrans/Dump/ctrl_checker_K095C/continued_time' と一致するライブラリ サブシステム 'lib_K095C/lib_K095C/continued_time' に、重複インポートエクスポートが検出されました。

コンポーネント: Simulink | カテゴリ: Block 警告

ライブラリcontinued_timeの関数インターフェースを作成しており、入出力の使い方も一致しているが、上記のパスと一致していないといわれる。

ライブラリビルドの結果を使用せずに